



## プール開き ～めあてに向かってチャレンジ!～

プール開きが行われました。少し風は吹いていましたが、とてもよい天気で、気温30℃、水温23℃でプールコンディションは良好でした。各学年から、めあてが発表されました。体育主任からは、水泳学習の約束が話され、最後に5・6年生の代表による模範泳法がありました。限られた期間しか、できない水泳学習です。「めあて」に向かってチャレンジする力を発揮するよう指導していきます



チャレンジする力

25mを速く泳ぎたいです。

50mを泳ぎきりたいです。

新しい泳ぎを覚えてチャレンジする泳ぎたいです。



決まりを守って安全に楽しく泳ぎたいです。

背泳ぎをきれいに泳げるよう頑張りたいです。

大会で入賞できるよう頑張ります。



【青空の下 行われたプール開き】

### 校長の話

1・2年生は、「ぶくぶくパー」ができて、長い時間浮かんでいられるようになるとよいですね。  
3・4年生は、力が抜けた泳ぎで ゆっくり25mぐらい泳げるようになるとよいですね。  
5・6年生は、クロールで25～50mぐらいは泳いで、他の泳ぎにも挑戦できるとよいですね。  
水泳は楽しいですが、油断したりふざけたりしていると命を落とすことがあります。毎年、プールで命を亡くす子どもがいます。庭塚小の皆さんは約束をしっかりと守って水泳の学習をしましょう。

## いじめについて

学校は、どの子どもにとっても安全・安心なところでない限りなりません。どの子どもにも、居場所がある学校を目指しています。その中で、庭塚小では、大切な約束として「自分がされていやなことは人にしない。～自分や友達を傷つけること～」を子ども達に話しています。保護者の皆さんも、みんなが安心して生活できる具体的な言動について、お子さんと話し合ってください。

### 第1回 いじめ調査の結果

件数・・・16件

内容・・・悪口、無視、陰口、こそこそ話、たたく、蹴る、にらむ等

対応・・・いじめられた子どもといじめた子どもに話を聞き、相手の気持ちを考え、行動することなどを話す。家庭訪問時にそれぞれの保護者に伝えた。

～さん～君

誰にでも優しく

＜大切な約束＞  
自分がされて  
いやなことは  
人にしない

「いじめ」児童が行う心理的・物理的な影響を与える行為であって相手が心身苦痛を感じているもの全てです。いじめに当たるかの半判断は、いじめられた児童の立場に立って行うものとします。いじめた側が「いじめてない」と言っても、いじめられた側の主張により、全て「いじめ」となります。